



防災訓練を実施しました

11月12日(日)に宮西連区地域づくり協議会・宮西連区町会長会主催で連区防災訓練を宮西小学校屋運で実施しました。昨年まではコロナ禍等で実施出来ませんでした。今年ようやく行うことができました。今回の訓練は「避難所開設・避難所運営」に特化した訓練になりました。今までとは形を変え、各町内会で選出された防災委員を中心に町会長や地域の方69名の参加で実施しました。訓練内容は、避難所に設置する段ボールベッド、簡易トイレ、室内用簡易テントの組み立てを全員で実習しました。また、防災アドバイザーの河村文雄さんから「命を守る」と題しての講義を視聴しました。参加者の方々は、災害発生時に備えるよう真剣に取り組まれ、成果があがったと思います。参加者の皆さんにお礼を申し上げます。

なお、今回は令和6年2月18日(日)、宮西小学校にて消防署・消防団・防災アドバイザーによる連区全体の訓練を実施予定です。



簡易トイレ



簡易テント



段ボールベッド

宮西連区地名アラカルト

三丹町、北丹町 (さんたんちょう、ほくたんちょう)

「丹」は赤土を意味する。推測ではあるが、この辺りは赤土で、三丹は三つの字からなり、北丹は北に位置したからであろうか。逆に黒土を意味する「野黒」も、宮西連区には存在する。

第36回「ひとり暮らし高齢者ふれあいの集い」11月14日(火)

一宮市社会福祉協議会宮西支会 民生児童委員協議会

「ひとり暮らし高齢者台帳」に登録されている皆様を対象に、4年ぶりに従来の形で「ふれあいの集い」が宮西公民館にて開催されました。参加者は50名でした。

最初は、3人組女子バンド「MMK」の歌謡ショー。懐かしい昭和の歌に手拍子をしたり一緒に歌ったり、また演者のトークに爆笑したりして、とても楽しい時間となりました。

ランチはちょっとリッチな仕出し弁当。「美味しいね！」の声があちこちで聞かれました。

食後は、一宮市地域包括支援センター「まちなか」による「まちなかレンジャーと元気体操」。楽しいクイズと体操を行いました。

最後は、民生児童委員によるビンゴゲーム。豪華な？賞品をめざして大いに盛り上がりました。



ひとり暮らし高齢者台帳 登録のご案内

登録した方には、地区の民生委員が訪問し、見守りを行います。また登録内容は緊急時の連絡などに活かしていきます。

◆対象者

昼夜を通してひとりで生活しており、家族などと接することがないため、地域の見守りが必要な65歳以上の在宅の高齢者の方。ただし、以下の場合は周囲の人によって安否の確認ができる環境ですので該当しません。

ア. 経常的に働いている方

イ. 同一敷地内及び隣接地に別棟で生活している家族などがおり、行き来がある方

ウ. 集合住宅の隣地部屋に生活している家族がおり、行き来がある方

◆申請方法：申請書に必要事項記入、必要書類を用意して、一宮市役所高年福祉課（2階27番窓口）にご持参ください。

※詳細は地区の民生委員、地域包括支援センター「まちなか」、高年福祉課にお問い合わせください。

宮西小学校人権教室 11月18日(土)

人権擁護一宮協議会

宮西小学校の屋内運動場で、2時間3時間目に人権擁護委員による人権教室を開催しました。当日は、学校公開日で保護者の方々も多く見学をされました。

2時間目は、2年生の授業でDVDの紙芝居や詩や、やなせたかしさんの「世界をしあわせに」の歌で人権の大切さを学びました。授業の中ではバルーン人形の「まもるくん」と「あゆみちゃん」が登場して児童に大人気になりました。

3時間目は、5年生の授業の人権教室プレゼンで、人として大切なことを学びました。また、DVD「ぼくの青空」で筋ジストロフィー症の主人公の話を視聴して、難病や命の大切さを考えることになったと思います。



スポーツレクリエーション大会 11月19日(日) 児童育成協議会 学校外活動推進委員会

北部中学校屋内運動場にて、育成会主催のスポーツレクリエーション大会が行われました。

昨年までのドッジボール大会をリニューアルし、ドッジボール、転がしドッジに加えてスポーツスタッキング、空き缶積み、ペットボトルフリップのコーナーを設けました。1人1人の子が自分のやりたいコーナーに行き、目標をもって何度も挑戦したり、チームの子と力を合わせたりして、たくさんの笑顔や楽しそうな姿が見られました。

当日は、子ども会のたくさんのパパママがお手伝いや応援で参加してくださいました。毎年恒例の子どもVS大人のドッジボールの試合も大変盛り上がり、子どもたちのいい思い出になったと思います。ありがとうございました。

来年からは今年の反省を活かしながら、また少し違うスポーツレクリエーション大会になるかと思えます。今後も宮西の子どもたちの笑顔がたくさん見られる会を計画したいと思います。



研修旅行 京都に学ぶ 11月30日(木)

女性の会

京都における食文化はどこまでも奥が深い。日本人として学ばねばならないことが無尽蔵である。間違った方向に進む現代の食生活に再考が必須と思う。

過去を振り返って眺める京都の世界は決して華美なものではない。むしろ単純、質素に仕上がっている。特別な手が掛からず、薬品、添加物の使用も少ない。限りなく自然に仕上がっている。

その一端をこの『いもぼう』から学んだ。固く乾物と化したタラを一週間位、水に浸してもどす。こうした乾物のそれぞれは底知れない旨味と食感を呈する。抽出した旨味を利用して、里芋(海老芋)を煮る。煮上がったタラと里芋は限りなく私たちを満足させ身体にしみわたる。すべて自然の恵みである。

美しい海を守る。河川を守る。田畑、森林もである。どう眺めても現代人にはその姿勢が見えず、謙虚さが欠けている。考えを原点にもどして反省が求められることを、この『いもぼう』を通じて学んだ。



第5回「宮西ふれあいサロン」開催 12月14日(木) 見守りネットワーク推進委員会



第5回宮西ふれあいサロンが宮西公民館で開催されました。

今回は、昨年大好評でありました元東海ラジオアナウンサー、現在はフリーアナウンサーとして活躍されております天野良春さんと歌とウクレレの竹鼻市泰さんをお迎えし、スペシャルトークショーを開催しました。天野さんの体験に基づいた相続の話をお話していただきました。続いて、税理士の野寄(のぎき)章さんより実例からみた相続財産について、相続の申告と納税について、スライドを使ってお話していただきました。そして遺言とエンディングノートは必ず書き留めて置く事が重要で、最近では遺言書を作る人が多くなったとお聞きしました。

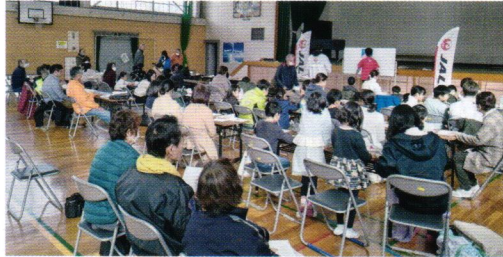
最後に竹鼻市泰さんが歌とウクレレを奏でるなか、皆様も一緒に歌われ、また天野さんとの掛け合いトークもあり、時間が過ぎるのが早いように思いました。

親子でJAL折り紙ヒコーキ教室 12月16日(土)

公民館家庭青少年学習部・学校外活動推進委員会

宮西小学校の屋内運動場で、JAL(日本航空)主催で空育® JAL折り紙ヒコーキ教室を開催しました。宮西連区では初めての取り組みでした。当日は、50名の参加で、JALから紙ヒコーキの製作指導の資格を持った社員の方3名が、参加者に飛行機の飛ぶ仕組み等説明・解説をされました。紙ヒコーキというと、折り紙の簡単なものを連想しますが、JAL折り紙ヒコーキは精密な構造のものでした。特殊な紙で折り紙ヒコーキを製作し、完成後は試験飛行もして、上手にできたのを確かめました。よく飛んだと親子ともども歓声が上がりました。

できれば、来年もやってみてみたいとのたくさんの声も聞かれました。



お知らせ

第6回「宮西ふれあいサロン」2月8日(木)

見守りネットワーク推進委員会

2月8日(木) 9時30分～11時30分、宮西公民館2階大会議室にて開催いたします。先着60名様といたします。(宮西連区内の方が対象です)

申込は2月1日から2月6日(水)までに宮西公民館へ事前申込をお願いいたします。

第一部 宮西連区にお住いの舞踊家・花柳寿江女(すえじょ)さんをお迎えします。

寿江女さんは日本舞踊一筋で今日まで歩んで来られ、数々の舞台に立たれて日本の伝統芸能を披露して来られました。

今回は、宮西公民館で八十年余りの積み重ねた踊りとしぐさを皆様の前で披露していただきます。

第二部 いちのみや出前一聴より「SDGs(エスディーズ)」のお話しです。

SDGsとは何? 2030年までに、持続可能でよりよい世界を目指す「貧困」「教育」「エネルギー」など17の国際目標です。

皆様の参加お待ちしております。

宮西文化展(作品展)を開催します 2月11日(日)

宮西公民館

令和6年2月11日(日) 10時～16時、宮西公民館にて宮西文化展を開催します。昨年はコロナ禍等で縮小して実施しましたが、今年度は従来通りの開催になります。連区のサークルや個人の方が丹精込めた作品を出品されます。また、北部中学校の生徒の作品・宮西小学校の児童の作品も展示をされます。また、今年は4年ぶりの「ぜんざい」の接待も予定しております。ぜひ皆様誘い合っただご観覧をお待ちしております。

宮西小学校卒業生お茶会開催 2月21日(水)

学校外活動推進委員会

コロナ禍等で中止になっていました、卒業生のお茶会を2月21日(水)3時間目と4時間目に「コモンホール」にて開催します。

詳細は学校よりご案内します。

宮西小学校卒業生社会見学会の実施 3月21日(木)

児童育成協議会

今年度も卒業生を対象に社会見学「鈴鹿サーキット」に出かけます。

日時は令和6年3月21日(木)、集合は九品地公園7時40分になります。

子ども会会員は各子ども会を通じて、その他の皆様は学校よりご案内します。

卒業後の一日、楽しい思い出づくりに是非ご参加ください。

次回は令和6年4月1日に発行します